

# Data journal to support reproducible research

## データジャーナルの誕生で再利用可能な研究を

### 機会

価値のある研究データが死蔵されてしまう



研究データ自体にフォーカスした出版物

### インセンティブ

データを出版することで得られるクレジット不足



引用可能な出版物としてクレジット(業績)になる

### 有用性

公開されているデータが本当に役立つのか微妙

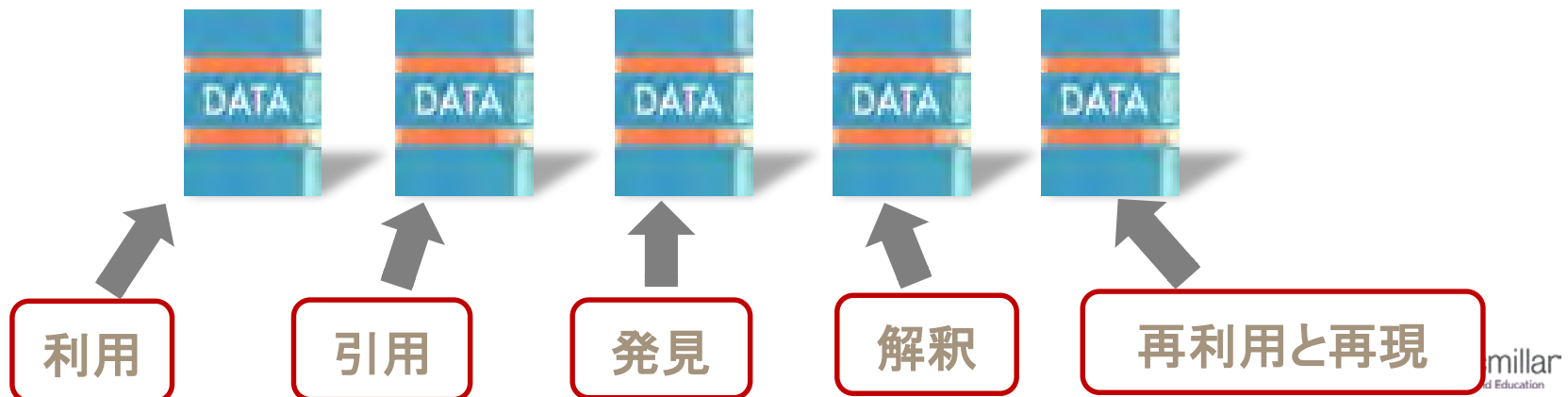


データ記述とデータ自体も査読をして有用性を検証

# Data journal to support reproducible research

## データジャーナルの誕生で再利用可能な研究を

- 価値のある研究データを
- 発見しやすく、検索しやすく、理解しやすく
- データ自体の有用性が検証済みのもの、つまり再利用されやすいデータセットとして公開



# データジャーナル/データ論文の役割

## The role of data journals/papers

データを公開するインセンティブとクレジットになる

従来の出版物には無かった、データ公開のための機能を提供する

説明的記述がデータ収集や実験方法など詳細の理解を助ける

データの査読とキュレーションによって再利用可能なものとする

研究コミュニティと助成金提供者の期待とを一致させる

データセットの可視性と発見可能性を高める